

## 33. 広島県 (Hiroshima Pref.)

作成者: 神垣健司<sup>1)</sup>

作成日付: 2002年12月

今回 ランク	判定 方法	前回 ランク	種 名	現在も安定して発生している 産地 (市町村)	現在減少傾向にある産地 (市町村)	絶滅したと考えられる産地 (市町村)	衰退の経過	減少要因	備考(対策・文献など)
EX	ア	EX	オオウラギンヒョウモン	-	-	東城町, 西城町, 比和町, 高野町, 三良坂町, 戸河内町, 福富町, 呉市, 府中市, 広島市, 吉和村, 廿日市市, 神辺町, 沼隈町, 福山市, 尾道市	1960年代までは比較的各地に広く生息していたが, 1970年代から急速に姿を消した	シバ草原の減少及び里山環境の悪化	-
EX	ウ	EX	ムモンアカシジミ	-	-	戸河内町	1960年に2 が採集された以降, 全く追加記録なし	不明	-
EN	オ	E	ヒメシロチョウ	-	-	高野町	1990年までは比較的多くの発生が確認されたが, その後急速に個体数が減少し, 1994年以降は確認記録がない	生息環境の悪化	広島県により生息環境の整備が行われたが, 効果は見られなかった
EN	ソ	V	ウラジャノメ	-	戸河内町, 吉和村	-	1990年代以降, いずれの生息地においても個体数の減少がみられる	生息環境の開発, 植生遷移による食餌植物の消滅, 採集圧(戸河内町)	-
EN	シ	E	ウスイロヒョウモンモドキ	-	-	東城町, 高野町, 西城町, 比和町	1970年代後半以降, 生息は確認されていない	生息環境の悪化	-
EN	オ	V	ヒョウモンモドキ	-	大和町, 久井町, 世羅町, 世羅西町, 芸北町	東城町, 比和町, 庄原市, 三良坂町, 双三郡三和町, 吉田町, 大朝町, 豊平町, 戸河内町, 豊松村, 湯来町, 神石郡三和町, 神石町, 上下町, 甲奴町, 豊栄町, 東広島市, 呉市, 吉和村, 府中市, 福山市	1970年代から生息地の消滅がはじまり, 1980年代後半には芸北高原と世羅台地に分布が限られた。2002年現在, 世羅台地と芸北高原にわずかな生息地が残るのみ	ほ場整備・開発・植生遷移による生息地の消滅及び採集圧	地域住民を中心とした「ヒョウモンモドキを守る会」が結成され, 保護活動が実施されている
EN	ク	E	キマダラルリツバメ	-	戸河内町	芸北町	1975年に芸北町で確認されたが, 追加記録なし。1997年に戸河内町で再発見されたが, その後全国から採集者が殺到し, 今後の個体数の消滅が懸念される	芸北町は生息環境の悪化, 戸河内町は採集圧	-
EN	ク	-	ミナミアカシジミ	-	吉和村	-	1990年代前半から個体数は減少傾向にあり, 1997・1998年にはほとんど確認できなかったが, 1999年以降再び一定数発生している	1993年の冷夏・長雨により個体数が激減した。近年では採集圧も著しい	同一場所で多数のアカシジミが発生するようになり, 交雑個体も発生
EN	オ	R	クロシジミ	-	戸河内町	東城町, 西城町, 比和町, 高野町, 庄原市, 君田村, 戸河内町, 湯来町, 神石郡三和町, 上下町, 新市町, 府中市, 福山市	1980年代までは各地で発生が確認されたが, 1990年代以降急速に姿を消した。現在発生を確認できる生息地は1カ所のみ	植生遷移により, 草原環境が失われたため	県内で安定して発生している場所は1カ所のみで, キマダラルリツバメの発生場所と同じため, 近年著しい採集圧がかかるようになった
EN	オ	R	シルビアシジミ	-	高野町	三次市, 呉市, 広島市, 吉和村, 新市町, 府中市	1970年代までは広島市北部で安定的に発生したが1980年代には姿を消し, やや遅れて三次市などでも姿を消した。最も新しい記録は1995年の高野町である	生息環境の悪化も一因と思われるが, 不明な点が多い	2001年の調査では, 高野町での生息は確認できなかった
VU	カ	R	ウラナミジャノメ	なし	廿日市市, 坂町, 宮島町, 蒲刈町, 福山市	東広島市, 呉市, 広島市, 吉和村, 尾道市, 三原市	1990年代以降, ほとんどの生息地で姿を消した。現在, 人家に近い非常に不安定な環境などでわずかに発生している	環境破壊や悪化の他, 原因がよくわからないケ-スも多い	-
VU	ク	V	キマダラモドキ	呉市, 下蒲刈町, 蒲刈町, 豊浜町	-	-	年により発生数の変動が顕著	瀬戸内海沿岸のきわめて限られた範囲に生息し, 人家周辺の草むらで発生しており, 環境変化を受けやすい	-
VU	カ	R	ヒメヒカゲ	-	双三郡三和町, 芸北町, 戸河内町, 世羅町, 世羅西町, 豊平町, 大和町, 東広島市, 黒瀬町	呉市, 吉和村, 高野町	1995年頃より目立って個体数が少なくなった。2000年以降, 世羅台地の湿地では環境変化はないものの, 個体数が激減したり発生が確認できない場所が増している	開発等による生息環境の悪化の他, 各地でメタ個体群が形成できなくなった可能性が高い	-
VU	テ	-	ウラナミアカシジミ	-	東城町, 西城町, 比和町, 高野町, 庄原市, 君田村, 三次市, 芸北町, 加計町, 東広島市, 世羅西町, 呉市, 熊野町, 府中市, 広島市, 吉和村, 福山市, 尾道市	-	1995年以降各地で急速に姿を消しつつある。かつて多数の発生を確認していた吉和村の生息地でも1997年以降は年に数頭確認できる程度	クヌギ・アベマキ林の放置による生息環境の悪化, 開発による産地の消滅などのほか, 吉和村のように環境に変化がなく, 要因が不明なものもある	-
VU	テ	-	ウラジロミドリシジミ	-	庄原市, 三次市, 加計町, 広島市, 東広島市, 福山市	-	1990年代以降生息地の環境悪化が続き, ほとんどの地で生息を確認するのが困難になっている	開発や植林によるナラガシワ林の伐採, 生息地の放置による環境の悪化	-

## 33. 広島県 (Hiroshima Pref.)

作成者: 神垣健司<sup>1)</sup>

作成日付: 2002年12月

今回 ランク	判定 方法	前回 ランク	種 名	現在も安定して発生している 産地 (市町村)	現在減少傾向にある産地 (市町村)	絶滅したと考えられる産地 (市町村)	衰退の経過	減少要因	備考(対策・文献など)
VU	テ	-	ヒロオビミドリシジミ	-	庄原市, 君田村, 三次市, 八千代町, 加計町, 広島市, 世羅西町, 福山市	-	1990年代以降生息地の環境悪化が続き, ほとんどの地で生息を確認するのが困難になっている	開発や植林によるナラガシワ林の伐採, 生息地の放置による環境の悪化	-
VU	テ	R	カラスシジミ	-	東城町, 西城町, 布野村, 芸北町	-	従来から個体数は少ない種であったが, 1995年以降はほとんど観察できなくなった	食樹の伐採, 開発による生息環境の悪化	-
VU	タ	R	ベニモンカラスシジミ	-	福山市, 神石町, 東城町, 豊松村, 湯来町	-	1995年頃から各生息地で急速に個体数が少くなり, 2000年以降は食樹があるが生息が確認できない場所が目立つようになった	開発による生息環境の悪化, 一部の生息地では採卵による影響もあると思われる	-
VU	カ	-	ゴマシジミ	-	東城町, 西城町, 比和町, 高野町, 千代田町, 大朝町, 豊平町, 芸北町, 戸河内町, 豊松村, 神石郡三和町, 湯来町, 神石町, 総領町, 上下町, 世羅町, 世羅西町, 久井町	庄原市, 吉和村, 府中市	1990年代から減少が著しく, 世羅台地ではほとんど生息が確認できなくなった. かつての多産地であった高野町, 芸北町でも1995年以降個体数が激減している	生息環境の悪化	-
VU	カ	-	ギンイチモンジセセリ	-	東城町, 西城町, 高野町, 比和町, 吉和村	河内町, 東広島市, 川尻町	1970年代頃から広島県中・南部で個体数が減少傾向になる. 1995年頃より中国山地でも個体数が少なくなった	生息環境の悪化	-
VU	カ	R	ホシチャバネセセリ	-	高野町, 吉和村, 芸北町, 戸河内町	千代田町, 府中市, 福山市	1990年代後半から急速に個体数を減らし, 2002年にはどの生息地でもほとんど確認できていない	生息環境の悪化と思われるが, 詳細は不明	-
VU	カ	-	スジグロチャバネセセリ	-	西城町, 高野町, 芸北町, 戸河内町, 吉和村	広島市, 廿日市市, 福山市, 尾道市	1990年代に県中部の生息地からほぼ姿を消し, 1995年以降は中国山地でもほとんど確認できなくなった	開発や草原の荒廃による生息環境の悪化が主な要因であるが, 不明な場合も多い	-
VU	カ	R	キバネセセリ	-	東城町, 比和町, 高野町, 芸北町, 戸河内町, 吉和村	-	個体数が少ない種であったが, 近年ほとんど記録がない. 毎年確実に確認できていた吉和村でも2000年以降発生を確認できない	不明	-
NT	キ	V	ギフチョウ	呉市, 東広島市, 廿日市市, 熊野町	広島市, 福山市, 尾道市, 河内町, 大和町, 世羅西町, 三次市	東城町, 吉和村	1995年頃から多くの生息地で発生数の減少がみられるようになった	開発や環境悪化により, 一部の生息地で発生が確認できなくなった. 一部の生息地では採集圧も目立つ	呉市ではギフチョウ保護をテーマにした公園づくりが計画されている
NT	キ	R	クロヒカゲモドキ	吉和村	福山市, 広島市, 芸北町, 戸河内町	-	1990年代から, 発生を確認できない生息地が多くなった	開発および植生遷移による生息環境の悪化	-
NT	キ	R	オオムラサキ	府中市, 呉市, 東広島市, 吉和村	広島市, 庄原市, 福山市, 加計町, 河内町, 世羅町	-	多くの生息地で個体数の減少が見られる	開発や荒廃による食樹および吸蜜する木の減少	府中市では, 民間団体による大規模な放蝶が行われている
NT	キ	V	クロツバメシジミ	因島市, 竹原市, 安浦町	上下町, 河内町, 三次市, 福山市, 三原市	-	不安定な生息環境が多く, 河内町の生息地は1990年代後半の住宅団地整備で多くが消滅した	道路やのり面の整備, 農業散布, 食草の採取により消滅した生息地がある	-
NT	キ	-	ヒメシジミ	芸北町, 西城町	戸河内町, 高野町, 世羅西町, 世羅町, 吉和村	-	2000年頃より多くの生息地で個体数の減少が見られるようになった	多産地であった恐羅漢山(戸河内町)はスキ-場整備により激減した. その他, 開発や湿地環境の変化により消滅, または個体数が激減した生息地がある	-

1) 〒737-0113 広島県呉市広横路4-4-32